

ふくい街角景気速報

(平成23年12月分)

調査期間 平成23年12月9日～27日 (回答率：95%)

概況

景気の現状判断DIは44.7となり、前月に比べ0.4ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは41.8となり、前月に比べ1.5ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 44.7 (前月比 ▲0.4)

部門別にDIをみると、企業部門では上昇したものの、家計部門、雇用部門では低下した。

(主な意見)

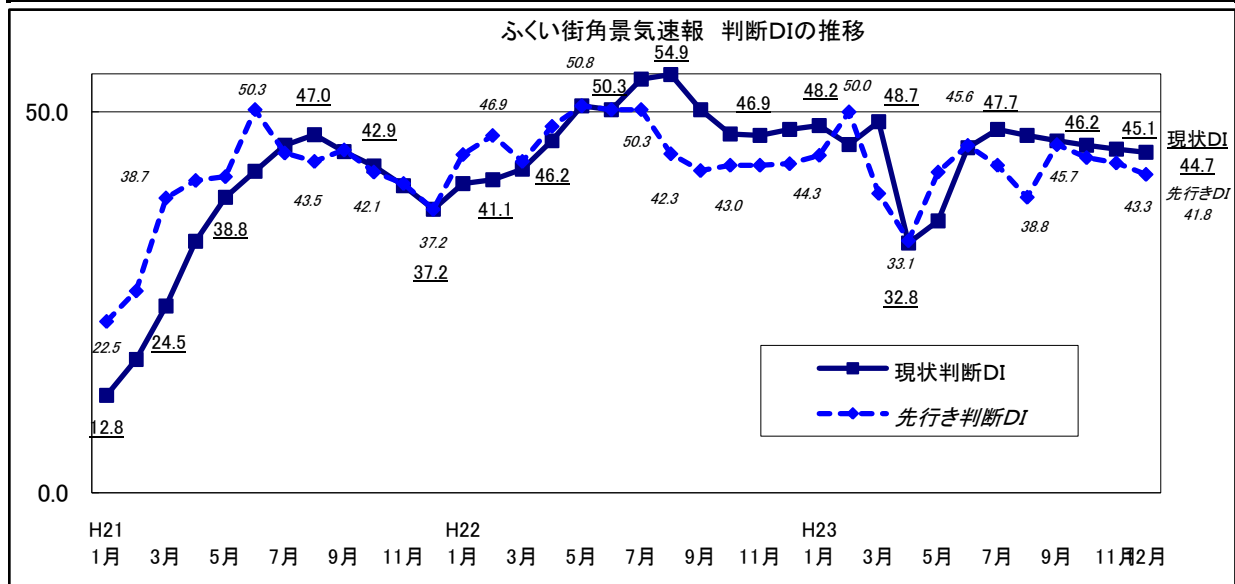
- ・繊維や眼鏡など一部の企業では、年末、年度末に向けた注文や、秋に開催した展示会の商品納品により、受注や売上が増加している。(製造業)
- ・客足は増加しているが、単価が低下しているため売上は減少している。(小売店等)
- ・円高や欧州景気の悪化により海外向け商品の受注が厳しい。(製造業)

■景気の先行き判断 41.8 (前月比 ▲1.5)

部門別にDIをみると、家計部門、企業部門、雇用部門の全部門で低下した。

(主な意見)

- ・降雪量により来客数や売上に影響がでる。(小売店、スーパー等)
- ・円高や欧州各国の財政不安、中国の景気減速など、ビジネス環境は今後も厳しい状況が続く。(製造業、雇用等)
- ・消費税の増税は、消費者の購買意欲を低下させる。(製造業、小売店等)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由	
(1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	7 P
4. 参考	
(1) 調査対象の構成	10 P
(2) 調査票	11 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、44.7となり、前月に比べ0.4ポイント低下した。

○家計部門では、小売、飲食、サービス全てが低下したため、前月に比べ2.7ポイント低下した。

○企業部門では、非製造業が低下したものの、製造業が上昇したため前月に比べ3.7ポイント上昇した。

○雇用部門では、前月に比べ1.9ポイント低下した。

「良くなる」「悪くなる」との回答が減少し、「変わらない」とする回答が増加した。

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H23 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		47.7	46.9	46.2	45.6	45.1	44.7	▲0.4
家計動向関連		47.5	48.5	42.2	45.5	47.0	44.3	▲2.7
小売		50.0	48.5	38.6	41.4	45.6	44.1	▲1.5
飲食		25.0	31.3	56.3	50.0	62.5	41.7	▲20.8
サービス		45.8	54.2	47.9	56.8	45.8	45.5	▲0.3
企業動向関連		46.3	42.6	48.5	42.6	39.7	43.4	+3.7
製造業		48.0	44.0	49.0	40.0	37.5	43.0	+5.5
非製造業		41.7	38.9	47.2	50.0	45.0	44.4	▲0.6
雇用関連		52.1	52.1	55.8	54.2	51.9	50.0	▲1.9

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(11月調査結果)

現状判断DI 45.0

○回答別構成比

	年 月	H23 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	+0.0
やや良くなっている		24.0%	25.0%	16.3%	14.6%	15.5%	14.7%	▲0.8
変わらない		46.9%	39.6%	56.1%	56.3%	48.5%	49.5%	+1.0
やや悪くなっている		25.0%	33.3%	23.5%	26.0%	33.0%	31.6%	▲1.4
悪くなっている		4.2%	2.1%	4.1%	3.1%	2.1%	3.2%	+1.1

2. 景気の先行き判断DI

今月の現状判断DIは、41.8となり、前月に比べ1.5ポイント低下した。

○家計部門では、飲食やサービスは上昇したものの、小売が低下したため、前月に比べ0.7ポイント低下した。

○企業部門では、製造業は上昇したものの、非製造業が低下したため前月に比べ0.7ポイント低下した。

○雇用部門では、前月に比べ5.7ポイント低下した。

「良くなる」「悪くなる」との回答が減少し、「変わらない」とする回答が増加した。

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H23 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		43.0	38.8	45.7	44.0	43.3	41.8	▲1.5
家計動向関連		41.0	38.5	44.1	46.0	45.0	44.3	▲0.7
小売		41.4	33.1	42.9	46.4	45.6	41.9	▲3.7
飲食		8.3	25.0	43.8	31.3	37.5	41.7	+4.2
サービス		47.9	58.3	47.9	50.0	45.8	52.3	+6.5
企業動向関連		42.6	38.2	44.9	40.4	37.5	36.8	▲0.7
製造業		44.0	42.0	45.0	39.0	35.4	37.0	+1.6
非製造業		38.9	27.8	44.4	44.4	42.5	36.1	▲6.4
雇用関連		52.1	41.7	53.8	45.8	51.9	46.2	▲5.7

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(11月調査結果)
先行き判断DI 44.7

○回答別構成比

	年 月	H23 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなる		1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	+2.1
やや良くなる		10.4%	13.5%	13.3%	11.5%	16.5%	3.2%	▲13.3
変わらない		52.1%	35.4%	59.2%	55.2%	43.3%	61.1%	+17.8
やや悪くなる		32.3%	43.8%	24.5%	31.3%	37.1%	27.4%	▲9.7
悪くなる		4.2%	7.3%	3.1%	2.1%	3.1%	6.3%	+3.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	企業 動向	福井	繊維	・年末や年度末に向けて受注状況や売上が好調。 ・このまま推移すれば本格的に業況回復につながる。
②やや良くなっている	家計 動向	奥越	小売店	・年末の販売セールなどにより客数が増加。
		丹南	小売店	・お歳暮シーズンのため、販売数は好調。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・12月に入り気温が低下したため、今まで不調だった防寒衣料、特にコートが好調。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・宝飾やメガネが好調。 ・お客様向けの宝飾催事により、大きく売上を伸ばすなど、お客様は購買意欲が高い。
		福井	ビジネスホテル	・団体予約のほか、個人のインターネット予約も入り、全般的に好調に推移している。 ・台湾をはじめとする外国人宿泊客の状況は、完全に回復した。
	企業 動向	丹南	眼鏡	・10月の展示会商品の納品で今月は忙しい状況。
		福井	金融機関	・年末を向かえ、個人消費を中心に改善している。 ・一部の企業からも年度末に向けて受注が増加していると伺っている。
		福井	不動産	・新築の住宅建設相談数や、分譲住宅・完成売出しの来場者も少ないが、昨年に比べると若干改善傾向にある。
	雇用	福井	学校就職担当者	・繊維や眼鏡などの生産が、中国から福井へ戻ってきていると聞いている。
		福井	ジョブカフェ担当者	・県内の有効求人倍率は緩やかながら上昇しており、企業の求人充足率も下がっている。
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	・特に変化なし。
		嶺南	商店街	・来街者の減少、道の駅周辺の郊外店、ワンストップSCへの買物客が集中している。 ・単価も依然低いまま。
		福井	小売店	・客の様子に変化がない。
		坂井	小売店	・来客数や売上が昨年と同水準。
		丹南	小売店	・依然として、客単価は低調なまま。 ・年末という事もあり、来客数は多いが対前年同月と比べてやや悪い。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・来客数、客単価とも前年対比ほぼ横ばいで推移している。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・12月は、来客数は増加しているものの、客単価は低く、売上高は前年並み。
		嶺南	スーパー	・客数はある程度入っているものの、客単価が低調で売上増加にはつながっていない。
		福井	大型小売店	・来客数は戻りつつある。
		嶺南	観光物産店	・来店客数、販売額等前年に比べて大きな変動が見当たらない。
		福井	割烹	・カニやふぐと高価格のものが動くが、昨年に比べるとやや低調。
		福井	駐車場	・利用者台数および収入はともに昨年比減。 ・景気はやや上向き傾向にあるが、円高、株安、増税感等上向き材料が乏しく、先行きは不透明である。
		坂井	旅館	・相変わらず売上高が昨年を下回る状況が続いている。
		福井	ビジネスホテル	・動きはやや良い傾向にあるものの、低価格路線からはまだ抜け出せない状況にある。
		坂井	旅行代理店	・一時は改善の兆しが見受けられたが、現在は相変わらず消費の手控え模様で停滞気味。 ・消費者の動きも鈍く、平均単価も下落中。
		福井	旅行代理店	・先行の旅行受注が伸び悩んでいる。
		福井	タクシー	・売上に変化がない。

③変わらない	企業 動向	丹南	眼鏡	・例年年度末に向けて受注が増加する。 ・タイの水害や円高の高止まり、株安、過剰債務で苦しんでいる欧州圏の危機の影響など、悪い話題が多い。	
		福井	一般機械	・設備投資の需要は高いものの、円高の影響から発注先が慎重になっている。	
		丹南	鉄鋼	・春先にかけて受注は増加するが、例年並み。	
		丹南	伝統工芸	・受注量や販売量の動きに変化がない。	
		丹南	伝統工芸	・販売数量は変わらず。	
		嶺南	医薬品	・一般薬、健康食品の売上に変化なし。	
		福井	IT関連	・受注状況に変化なし。	
		福井	金融機関	・住宅着工件数が前年比マイナスが続いている。	
		坂井	建設業	・受注量が停滞している。	
	雇用	福井	労働相談員	・状況に変化が見られない。	
		嶺南	労働相談員	・敦賀の10月の有効求人倍率、新規求人倍率はともに前年同月を上回った。 ・一方、小浜の有効求人倍率はともに下回った。	
		奥越	学校就職担当者	・県内大手企業の自己破産等により、技術系の高校生の求人等に影響が出るのではないかと危惧している。	
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・求人数、周辺企業の様子から、大きな変化は見られない。	
		福井	人材派遣会社	・求人数の動きに変化がない。	
	④やや悪くなっている	家計 動向	福井	商店街	・来客数、販売額ともに若干下向き。
			奥越	商店街	・来店客数が減少している。
			嶺南	商店街	・ホテルや飲食業を除き、景気閉塞感による販売不振が見られる。
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・歳暮ギフトは堅調で、前年比同水準。 ・一方、生鮮や総菜など、店頭商品が不調。	
丹南			百貨店、 ショッピングセンター	・客単価が低い状況が続いている。	
嶺南			百貨店、 ショッピングセンター	・客単価、客数ともに前年比を割り込んでいる。	
奥越			百貨店、 ショッピングセンター	・各店主の顔、表情の渋さから厳しさが伺える。	
丹南			スーパー	・客数、買上点数の減少傾向が続いている。 ・特に外国人客や製造業関係者の大幅な減少が大きく影響している。 ・催事等では高額商品の動きが良くなるものの、通常時には安価商品が中心で、売上増加につながらない。	
福井			スーパー	・客数、客単価ともに前年をやや下回っている。	
嶺南			コンビニエンスストア	・客単価が減少傾向にある。	
嶺南			レストラン	・来客数の減傾向が続いている。	
福井			居酒屋	・忘年会シーズンではあるが、例年よりも客の入りが少ない。	
丹南		クリーニング店	・12月に入り、客数も点数も少なくなっている。		
企業 動向		坂井	繊維	・取引先の業況が思わしくない。	
		奥越	繊維	・歴史的な円高の影響もあり、欧州向け商品の受注が苦戦しており、前年比大幅減となっている。	
		丹南	眼鏡	・OEM受注先の欧州景気が極端に悪いため、受注が激減している。	
		福井	一般機械	・受注量や販売量の動きがやや鈍っている。	

④やや悪くなっている	企業 動向	福井	化学・プラスチック	・顧客の中でも震災からの立ち直りにバラツキが出てきており、また、円高の影響も大きい。
		嶺南	化学・プラスチック	・受注量が減少していることに加え、デフレも改善されていない。
		福井	商社	・今年は10月以降の気温が高く、灯油や重油の売上は前年比大幅ダウン。
		坂井	IT関連	・受注額が減少している。
		嶺南	建設業	・仕事の量は昨年と変わらないが、単価が低下しており利益率が低迷しつつある。
		福井	運輸	・売上げが若干ではあるが下がっている。
		福井	運輸	・国外にシフトしているため、国内の物流量が減少している。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・円高の影響で、市内大手企業から「厳しい状況にある」と相談を受けた。 ・セーフティネット5号の申請が若干減ってきている。
		丹南	自治体労働政策担当課	・円高やタイの洪水の影響などが徐々に表に出てきた。
		嶺南	就職情報誌	・地デジ移行特需後、メーカーや販売店、協力業者の仕事が減少している。
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	結婚式場	・同業との価格競争も激しく、新規客の来店数がかなり減少している。
	企業 動向	丹南	電気機械	・受注が減少傾向にある。 ・円高により販売価格が下落している。
		坂井	非鉄金属	・輸出関連での納期遅延、キャンセルが出てくるなど、受注量が落ちて来た。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 動向	福井	自動車整備	・補助金の復活で自動車業界には追い風。
②やや良くなる	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピングセンター	・株安や円高で景気は不安定な要因はあるものの、上昇基調は強い。
		福井	大型小売店	・来客数は少しずつ増えてきている。
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	・世の中に特に変化がない。
		嶺南	商店街	・よくなる要素が見当たらない。
		嶺南	商店街	・何か企画しなければ来客数等の落込みは確実なので、楽しいイベント等を企画していきたい。
		福井	小売店	・新築や改築がなく、銀行も資金を出さない。
		丹南	小売店	・円高等の影響で地場産業が低調であり、今よりは良くなるとは思えない。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・降雪量など、天候に大きく左右される。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・円高等により景気が停滞しており、個人消費への影響も続くと思われる。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・リニューアル後は30～40歳台のファミリー層や中学・高校生のグループなどが多く来店されるようになった。
		丹南	スーパー	・消費者の節約志向は依然強く、高額商品の販売数量は減少している。 ・今後の見通しも明るいとは言えない。
		嶺南	スーパー	・お客様は来店されているが、売上が上がってこない。
		福井	割烹	・世の中の動きを見ると、決して良くなるとは思えない。
		嶺南	レストラン	・メニュー改定等で客単価のアップが少し見られるが、来客数の逡減傾向は続くと思われる。
		福井	駐車場	・県内の景気は上向き傾向と言われているが、市街地が賑わっていない。 ・人の動きが郊外型になっているのか、人が街中に集まってくる感じがせず、依然として先行きは不透明である。
		坂井	旅館	・変化の要因がない。
		福井	ビジネスホテル	・冬季は年間で最も閑散期であるため、売上の変動は少ない。 ・いつスキー場が実質的開業となるかが売上に関わってくる。
		福井	ビジネスホテル	・観光資源のアピール不足のせいか、外国人利用客の利用がさらに減少している。 ・震災の影響で、延期、自粛されていた企業等の利用再開により、何となく良好に思えるが、景気の回復には至らない。
		坂井	旅行代理店	・景気動向、為替状況とも好転する要素が見当たらない。
		福井	旅行代理店	・大きな落ち込みは無いが、先行予約の大きな伸びもない。
	企業 動向	坂井	繊維	・円高やタイの洪水の間接的影響が懸念される。
		福井	繊維	・正月休みが長いので業界がストップする可能性がある。
奥越		繊維	・輸出関連の受注の先行きは不透明であるが、内需関連および中国市場では売上が確保できそう。	
丹南		眼鏡	・大雪がなければ景気は少し良くなるかもしれない。	
坂井		一般機械	・12～3月は受注低減している。 ・産業機械やプレス機は来年も忙しいようであるが、半導体・電子は低減に進んでおり、海外進出による国内空洞化が始まる兆しもある。	

③変わらない	企業 動向	丹南	伝統工芸	・取引先の様子に変化が見受けられない。
		丹南	伝統工芸	・残念ながら景気が上向き気配がない。
		福井	商社	・ガソリンや灯油など、少し販売価格は改善されそう。
		福井	IT関連	・受注状況に変化なし。
		坂井	IT関連	・経営者の心理、投資額に慎重な姿勢が見える。
		福井	金融機関	・改善の兆しは見られるものの、全体的な先行き不透明感は払拭しきれない。
		福井	金融機関	・住宅エコポイントやエコカー補助金が再開され、消費喚起の起爆剤と成り得るかどうかポイントと考える。 ・一方、将来への不安から消費意欲減退現象もあることから多くは望めない。
		坂井	建設業	・世状に明るい話題がない。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・降雪状況次第だが、スキー場の入込み状況が懸念される。
		嶺南	労働相談員	・有効求人倍率が全国トップを維持しており、今後正社員求人が増加するのを期待している。
		奥越	学校就職担当者	・ここしばらくは変わらないと考えている。
		福井	学校就職担当者	・悪化、良化の気配がなく、このままと思われる。
		福井	ジョブカフェ担当者	・しばらくは現状が続くと思われる。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・企業の事業拡大計画などの話も耳に入るが、全体を考えると大きな変化はないのではないか。
		福井	人材派遣会社	・特に変動する要素なし。
		嶺南	就職情報誌	・テレビのデジタル移行特需が去って、メーカーや電気店などの販売が落ち込んでいるが、今後需要を喚起する要素が見あたらない。
	④やや悪くなる	家計 動向	福井	商店街
坂井			小売店	・雪が降る季節は極端に来客数が減少する。
奥越			小売店	・降雪量により、状況が変化すると考えられる。
丹南			小売店	・お正月以降は例年売上が低調。 ・消費税の議論は消費にマイナス。
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・今後とも厳しい状況が続くと予測。
丹南			百貨店、 ショッピングセンター	・今後の生活に明るい見通しが見えてこない、不安材料が多い。
嶺南			百貨店、 ショッピングセンター	・今後も客単価、客数共に減少状況が続くと考えている。
福井			スーパー	・雪の影響により例年悪くなる。
嶺南			観光物産店	・消費税率改正の動きが消費者にマイナスの影響を与えると考ええる。
嶺南			ドライブイン	・原発停止の影響。
福井			居酒屋	・消費税がアップするという報道は消費者心理を悪化させる。 ・客がお金をつかわなくなっている。
丹南			クリーニング店	・1年で1番の閑散期である。
福井			結婚式場	・今の状況が続く限り、良くはならないと考える。

④やや悪くなる	企業 動向	丹南	眼鏡	・春先に向けての新企画の話も少なく、受注が減少する。
		福井	一般機械	・円高がこのままの水準で推移するなら、国内景気は悪化していく。
		福井	化学・プラスチック	・顧客の中でも震災からの立ち直りにバラツキが出てきており、また、円高の影響も大きい。
		嶺南	化学・プラスチック	・円高や欧州危機により輸出関係が不振。
		丹南	鉄鋼	・円高が長引き、影響が出始めると推測される。
		嶺南	医薬品	・景気回復が見込めず、消費低迷が続く見込み。
		嶺南	建設業	・この市況低迷の中、政府の方針は増税負担増であり、国内消費は更に落ち込むとみられる。
		福井	運輸	・好転する材料がなく、前年比で若干のマイナスとなると思われる。
	福井	運輸	・国外にシフトしているため、国内の物流量が減少している。	
	雇用	福井	労働相談員	・政治の課題が先送りになっている。
⑤悪くなる	家計 動向	嶺南	コンビニエンスストア	・年末年始の需要もなくなり、節電モードの中で停滞すると予想。
	企業 動向	丹南	眼鏡	・OEM受注先の欧州景気が極端に悪いため、受注が激減している。
		丹南	電気機械	・欧州の金融不安が続き、タイの洪水の影響が出始めている。 ・季節要因として、クリスマス後は春先まで例年受注が低迷する。
		坂井	非鉄金属	・円高や国内景気低迷、消費税増税気配やタイ洪水による悪影響により、受注量が伸びて来ない。
福井	不動産	・住宅税制等の施策が年々減少、所得の減少に対応した施策が打ち出せてない。 ・購買力の低下により商品価格の引下げ、企業の収益低下と悪循環となっている。		

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)